

公開シンポジウム 「ポスト京都議定書の国際的枠組み」

地球温暖化防止のための国際的枠組みとして京都議定書が発効して
 およそ1年半が過ぎようとしています。
 日本は地球温暖化防止のために努力してきていますが、
 世界最大の温室効果ガス排出国のアメリカも、
 世界第3位の排出国中国も削減義務を負っていません。
 このため、本当に温暖化が防止できるのかが問われています。
 今後両国は参加するのか。パネルディスカッション方式で議論を行います。

2006 7.4 tue 16:30~18:30

国立京都国際会館メインホール

地下鉄烏丸線「国際会館」駅下車徒歩5分

- 主催／第3回環境経済学世界大会公開シンポジウム実行委員会
 (第3回環境経済学世界大会組織委員会・サステイナビリティ学連携研究機構・京都府・京都市・京都商工会議所)
- 参加費／無料・同時通訳付き
- お申込み方法／下記申込み用紙に必要事項をご記入の上、FAXにてお送り下さい。
- お問い合わせ先／第3回環境経済学世界大会事務局 TEL:06-6229-2564 FAX:06-6229-2556 E-mail:wc3-shimin@congre.co.jp

参加申込用紙

第3回環境経済学世界大会事務局行 FAX:06-6229-2556

下記の内容をE-mail (wc3-shimin@congre.co.jp) にお送りいただいても結構です。

ふりがな					
お名前					
参加証 送付先	勤務先・ご自宅 (いずれかに○をつけてください)				
	〒				
	勤務先			部署・役職	
TEL			FAX	E-mail	

※今回収集した情報は、「第3回環境経済学世界大会公開シンポジウム」の案内送付以外の目的には使用しません。
 ※後日、上記送付先に参加証をお送りいたしますので、当日ご持参ください。